

# 古典A「伊勢物語」課題

三年 組 番氏名

## 「伊勢物語」について

成立した時代…

作者…

文学史上の位置づけ…

## P6「渚の院」

### ▼登場人物について

惟喬の親王

右の馬頭なりける人Ⅱ) ……

紀有常

……

その他

\*惟高の親王との関係・年齢差

### ▼場所について…都に近い順番で文中の地名を並べなさい。

都 ↓

↓

↓

↓

季節について…いつ?

### 第一段落 ～P6L5

#### 水無瀬の宮

1「右の馬頭」の名前を書いているのはなぜか、答えなさい。

2ここで何をしているのか、答えなさい。

### 第二段落

前半・(交野)渚の院 ～P7L11

1一日のうちいつのことか、答えなさい。

2「下りゐて」とはどのような動作か、答えなさい。

3「上・中・下」とは何のことか、答えなさい。

4 歌について

世の中にたえて桜のなかりせば春の心はのどけからまし

①「～せば～まし」を文法的に説明しなさい。

② 現代語訳

散ればこそいとど桜はめでたけれ憂き世に何か久しかるべき

① 係結びを指摘しなさい。

② 現代語訳

後半・(交野) 天の河  
くP7L13

―御供なる人、酒を持たせて、野より出て来たり。この酒を飲みてむとて、よき所を求めゆくに、天の河といふ所に至り

ぬ。

①〇〇の助動詞を説明しなさい。

② 現代語訳

2 「返しえし給はず」で「え」と呼応している語を抜き出しなさい。

3 歌について

狩り暮らしたなばたつめに宿からむ天の河原に我は来にけり

ひととせにひとたび来ます君待てば宿かす人もあらじと思ふ

①親王の「交野を狩りて・・・を題にて歌よみて」との言葉によって歌を詠んでいるが、この作り方を何とうか、答えなさい。

②「たなばたつめ」が詠まれたのはなぜか、説明しなさい。

③「宿からむ」に対して返歌ではどのように答えているか、その理由も合わせて説明しなさい。

第三段落 P7L14

### 水無瀬の宮

―「十一日の月も隠れなむ」からわかること(時間など)を答えなさい。

2歌について

飽かなくにまだきも月の隠るるか山の端逃げて入れずもあらなむ

おしなべて峰もたひらになりなむ山の端なくは月も入らじを

奈良・東大寺



②「山の端」とはどこか、下の写真で示しなさい。

②「月」「山の端」はそれぞれ何をたとえたものか、説明しなさい。

③次の「なむ」を文法的に説明しなさい。

入り給ひなむ 隠れなむ

あらなむ たひらになりなむ